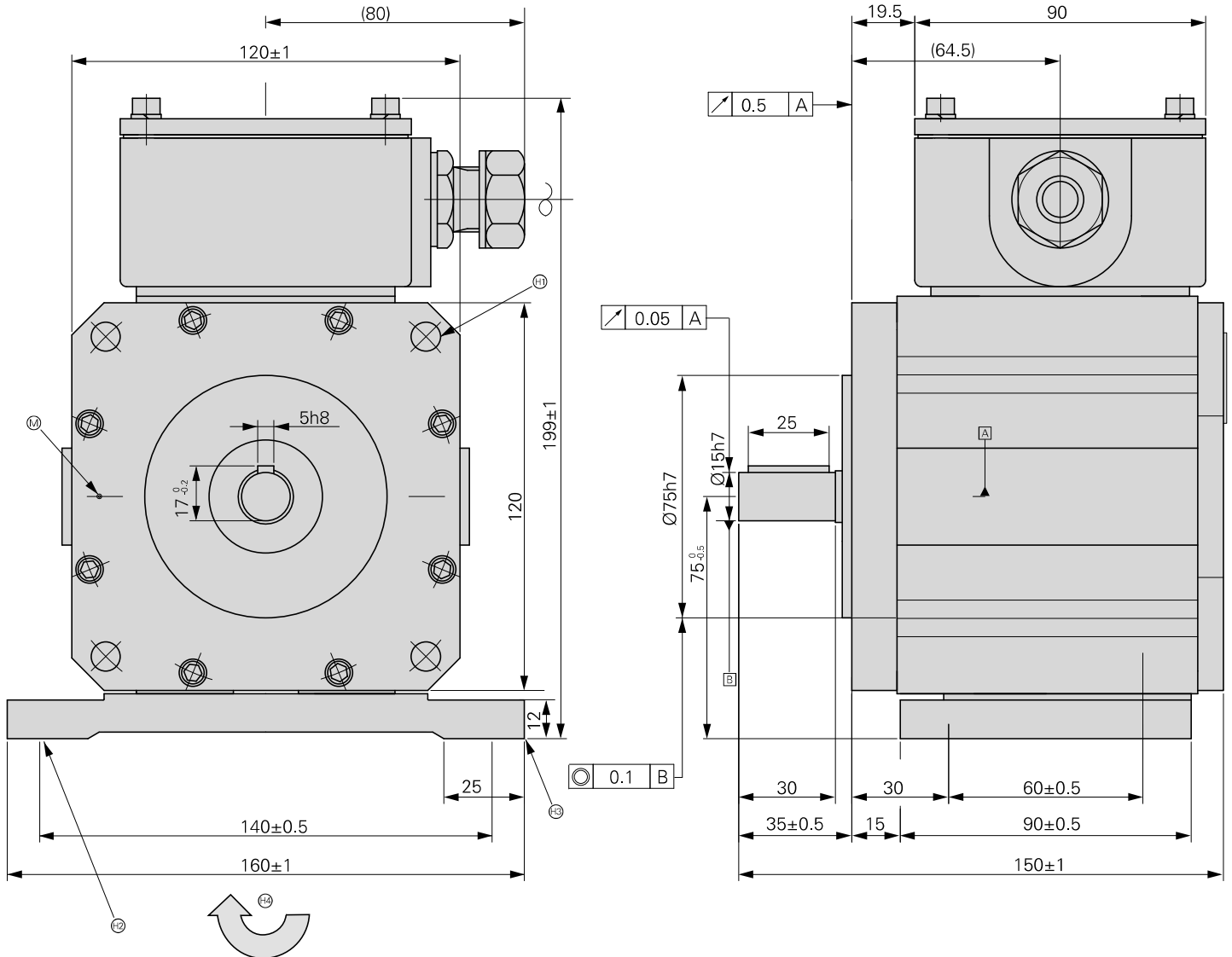


# ROD 1900 シリーズ

シャフト付インクリメンタルロータリエンコーダ（カップリング外付け型）

- 外径 120 mm
- L 寸法 115 mm
- シャフト径 15 mm



寸法: mm



公差: ISO8015

- ① = 使用温度計測場所
- ② = 取付穴 4- $\varnothing 9$ , PCD 140
- ③ = 取付穴 4- $\varnothing 9$
- ④ = 取付脚
- ⑤ = インターフェースの記述にもとづく出力信号を得るためのシャフト回転方向

	ROD 1930
インクリメンタル信号	□□ HTLs <sup>1)</sup> -C <sup>2)</sup>
出力パルス *	<b>600 1024</b> 1200 2400
走査周波数 エッジ間隔 <i>a</i>	≤ 100 kHz ≥ 0.62 μs
システム精度	±1/10 SP
供給電源 電力消費 負荷なし	10.8V ~ 16.5V ≤ 70 mA
流入電流	≤ 40mA
電氣的接続	端子盤
シャフト	ソリッドシャフト D = 15 mm
機械的許容回転数 <i>n</i>	≤ 4000 min <sup>-1</sup>
始動トルク 20°Cの時	≤ 0.05 Nm
ロータの慣性モーメント	2.5 · 10 <sup>-5</sup> kgm <sup>2</sup>
シャフト負荷	軸方向: 100 N 半径方向: 100 N
振動 25~200 Hz 衝撃 6 ms	≤ 100 m/s <sup>2</sup> (JIS C 60 068-2-6, IEC 60 068-2-6) ≤ 1000 m/s <sup>2</sup> (JIS C 60 068-2-27, IEC 60 068-2-27)
最高使用温度	70°C
最低使用温度	-20°C
保護等級 IEC 60 529	IP66
質量	約 4.5 kg (ケーブル部除く)

太字は推奨タイプ

\* 注文時にご指定ください

1) 反転信号なし

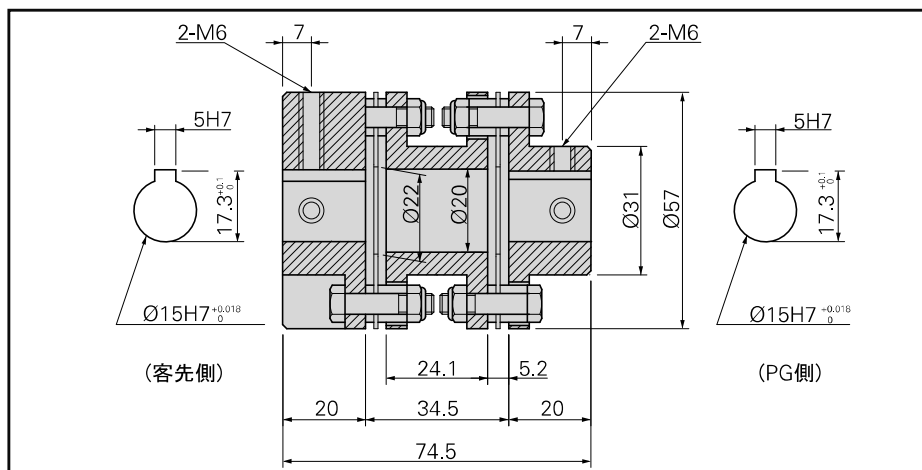
2) バイパスコンデンサはFGに接続されています。

本コンデンサは、必要のない場合取り外し可能です。

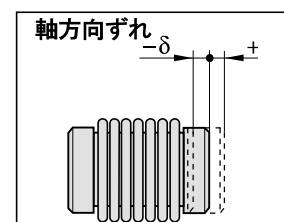
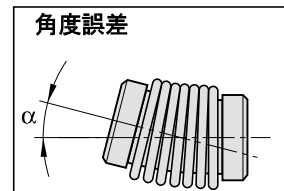
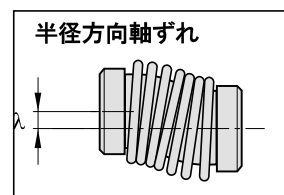
# 取り付け用アクセサリ



シャフトカップリング  
ID 731 376-01



	カップリング
ハブ径	15/15 mm
運転伝達誤差*	± 3"
ねじれ剛性	$7.3 \cdot 10^3 \frac{\text{Nm}}{\text{rad}}$
最大トルク	9.8 Nm
最大半径方向軸ずれ $\lambda$	$\leq 0.3 \text{ mm}$
最大軸角度誤差 $\alpha$	$\leq 1.5^\circ$
最大軸方向ずれ $\delta$	$\leq 0.5 \text{ mm}$
慣性モーメント (概算値)	$5.36 \cdot 10^{-4} \text{ kgm}^2$
許容回転数	$20000 \text{ min}^{-1}$
質量	350 g



\*半径方向軸ずれ  $\lambda = 0.1 \text{ mm}$ , 角度誤差  $\alpha = 0.15 \text{ mm} / 100 \text{ mm} \triangleq 0.09$  (50 °C までの時) を含む

## ピン配列 □ HTLs-C

ネジ端子接続									
供給電源		インクリメンタル信号							
端子番号	1	2	3	4	5	6			
	U <sub>P</sub>	0V	FG <sup>1)</sup>	U <sub>a1</sub>	0V <sup>2)</sup>	U <sub>a2</sub>	0V	U <sub>a0</sub>	0V <sup>3)</sup>

U<sub>P</sub> = 供給電圧

<sup>1)</sup>FGは端子箱の専用タップ穴(M4)を使用してください。

<sup>2)</sup>端子番号2を使用してください。 <sup>3)</sup>端子番号5を使用してください。